company newsletter

VOL82

ダン吉＆べっこときどき新聞

2022.8　上田市　無言館　へ　　発行元　小久保運送（有）/　かたづけダンべぇ0270-32-1542

先日、久しぶりに上田市の無言館へ行って参りました。ここは大東亜戦争で命を失った、当時の東京美術学校（現・東京芸術大学）、現在の武蔵野美術大学、多摩美術大学にわかれる前の帝国美術学校などに在籍していた学生、そして独学で絵を学んでいた絵描きの卵たちの作品を収蔵し、展示している美術館です。

初めて入ったのはもう１０年程前でしょうか。新聞の記事でこうした美術館があると知り、当時美術部員だった子供を連れて出かけたことを覚えております。ですが、今回は一人。ほんとにぶらりとここを目がけて行ってみました。

到着すると果たして無言館はそこにありました。意外にも来館者がそれなりに居る様子。もちろん館の性格上、大勢の方が大挙して訪れる場所ではないと思いますが、でも私が想像していた以上に人が来ていたように思います。

中に入るともうそこは、凛とした世界。何でしょうか、やはり何かが違う。今この文章を書いていても、引き締まる思いが何故かあります。

有名な画家の絵は収蔵されていません。展示されているのは全て前述したように、戦没画学生の作品です。作品によっては作者の人となり、作品の背景、エピソードが添えられ、時に遺品なども掲示・展示されており、一見して才気あふれる作品への理解を、更に深めさせてくれる、そんな展示になっています。

毎年夏になると、我国では戦争について考えさせられるＴＶ番組、報道、セレモニー等が流され、催されます。この夏は恐らく普通の方は考えたこともないだろう、戦没画学生の作品に触れてみてはいかがでしょうか。個人的には定期的に訪れてみたい、そんな場所であります。（TK）

✔小久保運送から「ラーメン専門冷凍自販機」のご紹介

小久保運送では弊社お取引先でもある、サンデンＲＳ様製冷凍自販機「ど冷えもん」を設置して、冷凍ラーメンの販売を開始いたしました。

これは横浜市に本社を置く、全国に冷凍自販機を展開している、ウルトラフーズ社のＦＣとして群馬県内第一号店をオープンさせたもの。

同社はラーメン一筋三十年の老舗。全国にラーメン店等へ食材を提供しており、販売する冷凍ラーメンは、お店に提供しているモノと基本同じ。いわばプロの味です。

自販機ですから、朝ラーメンしたい！夜中に急に食べたくなった！そんなニーズにも対応します。

通常７５０円でのご提供ですが、毎月１日・１５日はウルトラの日と称して、６００円でのご提供。

是非プロの味を、ご家庭でご賞味ください。場所は伊勢崎市堀口町交差点、旧３５４号沿い、セブンイレブン伊勢崎堀口町店の目の前です。派手なピンクが目印ですよ！

一番人気の横浜家系醤油ラーメン

QRで場所の確認を

「ウルトララーメン冷凍自販機」
住所：伊勢崎市堀口町559-4
電話：0270-32-1542（小久保運送）

毎月１日、１５日は通常７５０円→６００円に（ウルトラの日！）

HHP伊勢崎南から

今年はいきなり４０℃。伊勢崎市は早くも真夏の洗礼を浴びました。しかも数日連続。凄いですよね。私の記憶でも４０℃っていう声は、ひと夏に一回くらいあるかないかだったような気がします。

それもあってか、７月は癒しを求めて利用者が増えてます。皆さん一様に、カプセルの中で寝ている様子。出てきたときは「すっきりした」と一言。

夏はこれからが本番でしょうが、暑さにやられた体を酸素カプセルでリフレッシュしませんか。

１回２２００円（税込）約６０分。要予約。９時～19時の間で、入れる時間をご予約可（土は15時まで、日曜休）

電話　0270-32-1542（カプセルの件で）小久保まで

ひとこと

メディアは流行病の再流行化を伝えていますが、私の周りでは集会や懇親会、お祭り等イベントごと、コンサートや友達・家族での外食や旅行など、少しずつもとに戻りつつあります。もちろん完全ではありません、予防に配慮しつつです。

そんななか感じるのは、やはり「自由」は良いなということ。どこへでも行ける自由。何をしても良い事由。ホント自由は良いなと思います。自由であるということこそ、もっとも大事なことだと、今回の流行病を通じて我々は痛感したのではないでしょうか？

それを踏まえつつ、そして世界の先進国の流行病に対する施策を考えれば、そろそろ我々はこの病に対する気構えというか、指針というか、そんなものを各自が持つのと同時に、しかるべき人達からも、お示し頂けたらな～と思う次第です。

更に思うのは、毎年多くの患者、死者も出してたあの病（インフルエンザ）、いったいどこへいったんでしょうね？不思議（笑）